

京都大学 文学研究科図書館への復職を求める緊急署名

呼びかけ 京都大学時間雇用職員組合 ユニオンエクスタシー 組合員一同

ユニオンエクスタシーは、2007年3月に結成されました。文学研究科図書館で働く井上昌哉さんと小川恭平さんのふたりが、やむにやまれぬ思いで立ち上がったのが始まりです。全国で、そして京大でもすすむ「3年でくび」「5年でくび」という雇い方に対し、小さな組合ながら「使い捨てはイヤ!」と声を上げたのです。

ユニオン結成のきっかけは、職場の上司のパワーハラスメントに対する怒りでした。文学研究科図書館では、T 整理掛長（当時）による日常的なパワハラが横行していました。ユニオン結成後はさらにひどくなり、その帰結が、5年を待たずに4年でくび、でした。

私たちユニオンエクスタシーは、理不尽な雇止め解雇に反対し、京大に団体交渉を要求、09年7月には裁判を起し、闘ってきました。しかし、京大は団交の拒否を続け、「不当労働行為」を繰り返すばかりでした。

不誠実な対応を続ける京大に対し、今年3月、労働委員会に救済を申し立てた結果、8月には文学部との団交が実現しました。さらに、その席上、赤松明彦研究科長（当時）は、T 整理掛長のパワハラについて、調査委員会の設置を約束しました。

雇止めから2年半あまり・・・、ようやく山が動きだそうとしています。私たちはこの好機をとらえ、井上さん、小川さんの【文学研究科図書館への復職】を、京大に要求する署名活動に取り組んでいます。京都の、そして全国の非正規労働者のみなさん、使い捨て雇用に「ノー!」と言い、皆が楽しく安心して生きていける社会を願うみなさん、ふたりの復職実現のために、署名のご協力をお願いします!

●署名宛先

京都大学文学研究科長 佐藤昭裕 殿

■要求項目

文学研究科はパワハラを認め、井上・小川の両名を直ちに文学研究科図書館に復職させよ。

| 氏名 | 住所 | カンパ |
|----|----|-----|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

(取り扱い団体

) 署名第一次集約日 10月26日

連絡先: 〒606-8317 京都市左京区吉田本町 京都大学時計台前 ●FAX 075-702-9598